



中川区は どんなまち？



中川区
マスコットキャラクター
ナッピー



中川区
マスコットキャラクター
ハポン

1 中川区の特長

中川区は地名の由来となった中川運河を始め、7つの河川が流れる街です。人々に恵みを与える一方、氾濫で苦しめるなど、幾多の変遷を経て今日に至っています。区域の多くが海拔0メートル地帯で、河川の氾濫や液状化の可能性が高い地域です。

【地震】

濃尾地震

1891年10月28日、岐阜県を震源として発生した国内最大級の内陸地震です。2府12県の広範囲で、死者7880名、震度7の揺れと推定され、庄内川では多くの堤防に被害が出ました。写真では万場大橋が大きく歪んでおり、揺れの大きさを物語っています。



万場大橋
出典:明治24年(1891年)10月28日
濃尾地震の被害と震度分布

【風水害】

伊勢湾台風

1959年9月26日、紀伊半島に上陸した極めて大型で強力な台風で、名古屋港の潮位は観測史上最高の5.31mを記録しました。新川西側の堤防が決壊したため、当時の豊治・戸田・千音寺学区では大きな被害が出ました。区内の死者・行方不明者は20名、負傷者は4,903名に及びます。



伏屋橋付近



風神様



大風袋

龍潭寺の風神様と大風袋(野田三丁目)

風神様は、伊勢湾台風によって倒れた境内のオオクスノキを使って彫像されています。(非公開)
大風袋は、風神様が背負う風袋に見立てたもので、長さ5m、直径2m。伊勢湾台風で亡くなられた方々の氏名と年齢などが記されています。(非公開)
「二度と大きな台風が来ないように、そして犠牲者の次の世は幸せであってほしい。」という願いが込められています。

東海豪雨

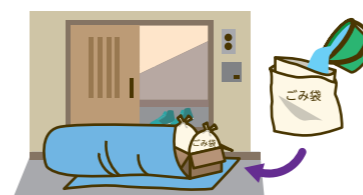
2000年9月11日に発生した猛烈な集中豪雨です。名古屋市では9月の平均月間雨量の2倍にあたる428mmの雨が1日で降りました。区内を流れる新川は、西区で堤防が決壊し、大規模な被害が発生しました。庄内川は一色大橋付近で越水しましたが、懸命な水防活動で拡大は食い止められました。




一色大橋
出典:忘れない、東海豪雨

2 覚えておこう！水害対策！

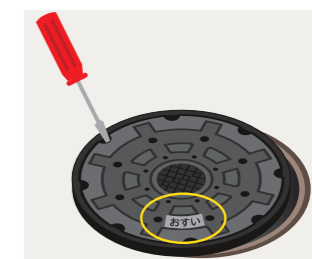
簡易水防工法



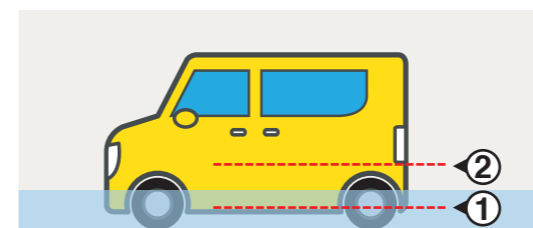
水深が浅い段階であれば、家の中への浸水を遅らせたり、防ぐことが可能です。車が通った際にできる波に対しても効果的です。レジャーシートや段ボールなどが必要ですので、あらかじめ準備しておきましょう。  ガイドブック本編 P11

水の逆流対策

大量の雨水が流れることにより、一時的に排水管の圧力が上がり、トイレや流し台、風呂などから水が噴き出ることがあります。自宅敷地内にある“おすい”と書かれた「下水ます」のフタをマイナスドライバーなどで一時的に外し、圧力を開放することで噴き出しを防ぐことができます。また、断水・詰まりなどでトイレが使用できない場合に備えて、簡易トイレなども準備しておきましょう。



車の浸水に注意！



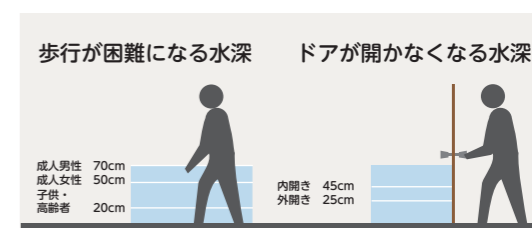
水深が車両の床面を超えると、電気装置等に不具合が発生するおそれがあります。

- ①吸気口やマフラーから浸水、エンジンが停止、電気装置が損傷する水位
- ②内側からドアを開けることが困難な水位



ドアが開かなくなってしまった時のために、**緊急脱出用のハンマー**を常備しておく
と安心です。

移動が難しくなる水深



歩行について

大人の男性は70cm、大人の女性は50cm、高齢者・子供は20cmの水深で歩行困難になります。また、少しでも流れがあると、大きく影響を受け、さらに歩きづらくなります。




ドアについて

外開きで25cm、内開きで45cmの水深で開けることが難しくなります。



避難生活が長引くかもしれません！

伊勢湾台風の際、区内では浸水期間が46日にもおよんだ地域があります。災害時には避難生活が長くなることも想定して、**日頃から準備**を進めておきましょう！特に参考になるページは以下の通りです。

- 食べ物、飲み物、防災グッズ…何を揃えればいいのか分からない！  ガイドブック本編 P9、10
- 食料の備蓄は日頃の買物・食事から！ローリングストックに挑戦！  ガイドブック本編 P8
- 自宅で避難生活を送るには、どうすればいい？在宅避難の心得！  ガイドブック本編 P27